

令和4年の警察法改正にいち早く対応した最新版!!

全訂

警察行政法解説

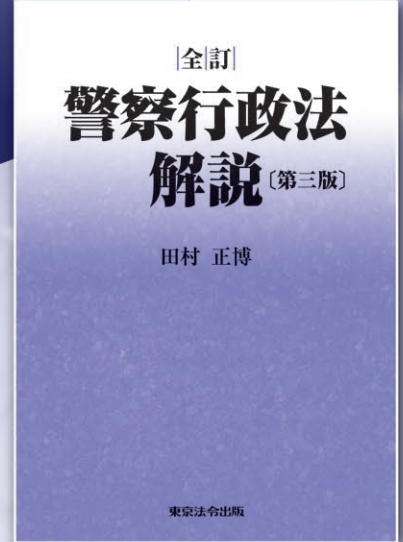
田村正博 著

〔第三版〕

- A5判 ● 616頁
 - 上製ハードカバー
 - 定価 3,960円 (本体 3,600円+税10%)
- ISBN978-4-8090-1444-4 C3032 ¥3600E

著者紹介

昭和52年警察庁入庁。徳島県警察捜査二課長、京都府警察捜査二課長、内閣法制局第一部参事官補、警視庁公安総務課長、警察庁総務課企画官、秋田県警察本部長、警察庁運転免許課長、警察大学校警察政策研究センター所長、内閣参事官（内閣情報調査室国内部主幹）、警察大学校特別捜査幹部研修所長、福岡県警察本部長、早稲田大学客員教授等を経て、平成25年1月、警察大学校長を最後に退官。現在、京都産業大学法学部教授、社会安全・警察学研究所長。警察大学校講師兼任。弁護士（虎門中央法律事務所）。



“警察官のための行政法解説”の最高峰!
昇任試験対策にも絶大な信頼感!!

本書の三大特色

① 「警察行政法」の全体を理解するために考え抜かれた構成立て

警察行政法上の様々な制度について論点を明らかにし、概要や意義をはじめ制度全体を通じた考え方を整理し、理解が深まるよう解説。

② 警察活動の基礎知識を丁寧に解説

行政処分、行政強制、任意活動などの警察権限法制から、公務員の権利・義務や行政不服申立てに至るまで、警察活動における必須の知識をしっかりとカバー。

③ 時代の変化に対応した法制度等の理解に最適

ストーカー規制法等の個人情報保護法制、警察における情報の取得と管理、国民・住民による警察の統制など、警察を取り巻く情勢の変遷を踏まえた記述が充実。

第三版のポイント

- ① 令和4年の警察法改正をはじめ、個人情報保護法制、ストーカー規制法等の警察権限法制について、最新の内容に漏れなく対応し、制度趣旨から深く理解できるよう解説した。
- ② 近時の法改正と判例については、単に知識として掲載するのではなく、その「基にある考え方」を踏まえ、実務のあるべき姿を解説した。特に、警察活動における情報の取得と管理については、原則を明示しつつ、様々な場面での留意点を解説した。
- ③ 文章をより分かりやすく見直すとともに、判例の出典表記や事項索引の改良など、検索性を向上させた。
- ④ その他、パワハラ防止等の組織運営についても解説をアップデート。

詳しくはこちら!



東京法令出版

